

郷土資料館学習参考資料展

『動物の分類』

脊椎動物と無脊椎動物

(4月27日～6月15日)

私は5月3日の土曜日に、郷土資料館の「動物の分類資料展」に行きました。今回の展示会では大磯町や近くの市、町にいる動物のはくせいや骨の標本などが展示してありました。種類もたくさんあって、ミンククジラやアオバト、ホンドタヌキ、キウシユウノウサギなどがいました。

はくせいと骨をくらべると、骨の方が思っていたよりもずいぶん小さかったことがわかりました。また、大磯にはいろんな生き物がいっぱいいることもわかりました。

郷土資料館では毎回さまざまなイベントをやっているのですが、近くに来たときはぜひ見に行ってみてください。

(岩渕絵里花)

*

私は5月18日に郷土資料館で行われている「動物の分類」脊椎動物と無脊椎動物」の展示会に行きました。



国府祭

(5月5日)

やんと骨がありました。でも骨だけの標本を見ると小さい鳥がもつと小さく見えました。ウミウシやヒトデも展示されていましたが、鳥とかとちがい、こっちは骨がありませんでした。クジラの骨も見ました。そんなに大きなクジラではなかったけれど、骨は私のよりずっと太かったです。

(内海帆奈美)

大磯町とスポーツ



(清水千翔)

大磯町にはいろいろなスポーツ大会があります。卓球、テニス、バレー、野球など、スポーツが盛んです。

スポーツは人を明るくする力があるのだと思います。スポーツが盛んだと、町の人が元気でいきいきして見えます。また、そういう町に住んでいると、スポーツを通して町の人との交流もでき、町も人も明るくなってとても良いことだと思います。

私も5月11日に町民ソフトテニス大会に参加する予定だったので、残念ながらその日は

雨で中止になってしまったので、また機会があったら、元気になれるスポーツにチャレンジしようと思います。

(内海七夕美)

お琴の演奏体験会

(5月17日)

城山公園の「城山庵」で開かれたお琴の体験教室に行ってきました。私よりも小さい子からお年寄りまで20人近くの人が来ていました。

初めは難しいのかなと思っていましたが、先生の教えてくれた通りにやったら、すぐ弾けるようになりました。習った曲は「さくら」「かぞえうた」「春の小川」などです。

琴の音を聴いていると、心がやさしく、落ち着く感じがしました。すごく心が安らげるので、みなさんも機会があったらぜひ参加してみてください。

(岩渕絵里花)

5月から新たに1名のごども記者が加わりました!



うちうみ 内海 帆奈美さん

「記事を読んでくれる人が読みやすいようにわかりやすく書いていきたいです。」
(郷土資料館学習参考資料展の記事を作成)

子ども記者を募集

このコーナーに掲載する記事作りに参加してみませんか!

7月現在、子ども記者のメンバーは小学生4名、中学生3名の合わせて7名。町ではまだまだ子ども記者を募集しています!

▼対象 小学5年生から中学3年生で、町内在住の児童生徒。

▼記者の役割 取材や体験をとおしてその記録や感想などの記事を書きます。毎月1回行う編集会議に出席します。

▼応募方法 指定の応募用紙(ホームページに掲載。または問い合わせを)に記入して提出。

▼応募期間 随時

◎問い合わせ

企画室 ☎内線206